

「建設廃棄物処理計画書」のまとめ方

次のような構成で、2部提出してください。承諾して1部返却します。

●表紙

工事名・提出日を記入

請負業者名・現場代理人名・主任（監理）技術者名を列記

現場代理人と、主任（監理）技術者の捺印を忘れないように。

①処分品目別の処理フロー図

（例）紙くず：現場→収集運搬業者→中間処理業者にて分別→売却（〇〇製紙）
（〇〇運輸） （〇〇商会） ↓
管理型埋立て（〇〇産業）

②計画処分量と、実施処分量の比較一覧表（実施処分量の欄は空欄にしておく）

③再生資源利用計画書（情報交換システムからプリントアウトしたもの）

④再生資源利用促進計画書（情報交換システムからプリントアウトしたもの）

⑤建設副産物情報交換システム登録証明書のコピー

⑥契約書のコピー（運搬・処分とも）表・裏面共

⑦収集運搬の許可書のコピー（許可車両のナンバー一覧及び自動車検査証のコピーを添付）

注）・廃棄物処理法、同法施行令が改正されたことに注意（平成23年4月1日施行）。

変更の概要は別紙のとおり。

・過積載防止対策における、現場での具体的な確認方法等について明記してください。

⑧処分場の許可書のコピー

再生資源化施設の場合には、それが分かる資料（廃棄物再生事業者登録証明書、カタログ等）を添付してください。

⑨現場から各処分場までの運搬経路図

⑩各処分場の写真

注）現場代理人が、各処分場の許可看板の前で、一緒に入り撮影してください。

※②～④、⑥の計画処分量の数値は一致するように。